

令和4年度 名古屋大学 大学院情報学研究科

知能システム学専攻 博士前期課程

オンライン筆記試験 補足事項

8月5日(木)に実施するオンライン筆記試験に関し、研究科ホームページに公開している「2022年度知能システム学専攻 8月入試(博士前期課程)について」(以下、実施要領と言う)およびオンライン受験対象者の受験票に同封した「受験生の皆さんへ」から始まる文書(以下、入試連絡票と言う)の補足として、以下の事項を追加します。

- (1) 入室限度時刻
- (2) 各科目の試験開始時の取り扱い
- (3) 解答時間中の受験者への個別連絡
- (4) ネットワークトラブル等の不測の事態が発生した場合の対処

緊急連絡先(メール) : zoom-ii01@i.nagoya-u.ac.jp

緊急連絡先(TEL) : +81-52-789-3308

(1) 入室限度時刻

オンライン筆記試験を実施要領および入試連絡票で通知の通り、

8月5日(木)

Zoom 開場 : 12:00～
設置準備 : 12:00～12:15
事前注意 : 12:15～12:30
第1科目 : 12:30～13:20
答案提出 : 13:20～13:35
第2科目 : 13:35～14:25
答案提出 : 14:25～14:40
第3科目 : 14:40～15:30
答案提出 : 15:30～15:45

のスケジュールで実施します。ただし、Zoom への入室限度時刻を12:15とします。入室限度時刻までに入室し、監督者からパソコン画面・手元・顔(横顔)の3点を同時に確認できる状態にカメラを設定してください。入室限度時刻までにカメラの設定を済ませて試験を受けられる状態にない場合、第1科目および第2科目および第3科目ともに受験することができません。入室限度時刻までに入室できない、またはできない見込みの場合はただちに緊急連絡先に連絡し指示

を仰ぐこと。

(2) 各科目の試験開始時の取り扱い

第1科目と第2科目の間の答案提出時間、ならびに第2科目と第3科目の間の答案提出時間については、監督者からの指示がない限りパソコン画面・手元・顔（横顔）の3点を同時に確認できる状態を維持すること。第2科目の解答開始時刻13:35の時点で試験を受けられる状態にない者は、第2科目を受験することができません。第3科目の14:40の時点で試験を受けられる状態にない者は、第3科目を受験することができません。ここで試験を受けられる状態とは、Zoomに入室し、監督者からパソコン画面・手元・顔（横顔）の3点を同時に確認できる状態を意味します。また、(1)の入室限度時刻の要件を満たしていない者については、第1科目および第2科目および第3科目ともに受験することができません。

(3) 解答時間中の受験者への個別連絡

解答時間中に特に連絡を必要とする受験者へは、Zoomのチャット機能を利用して連絡する。したがって、随時チャット着信に注意を払うこと。

(4) ネットワークトラブル等の不測の事態が発生した場合の対処

- (a) 監督者からパソコン画面・手元・顔（横顔）の3点を同時に確認できる状態が途切れた場合は、該当科目を0点として扱う。ただし、複数台の端末（スマートフォンおよびPC）でZoomに接続している場合において片方の接続のみが途切れた場合については、監督者の指示に従って接続の復帰を試みることを認め、監督者からパソコン画面・手元・顔（横顔）の3点を同時に確認できる状態に復帰した後に解答再開を認める。
- (b) 上記(a)に該当する場合も、次の科目の受験は認めるので、受験を続けたい場合は解答開始時刻までに解答可能な状態にすること。また、連絡が必要な場合は

zoom-ii01@i.nagoya-u.ac.jp

にメールして指示に従うこと。メールの送受信ができない場合は

+81-52-789-3308

まで電話して指示に従うこと。